

KOREA Report

March 2022

CONTENTS

- * Project 1: il.ee & SUBTEXT OFFICE
- * Project 2: GRANHAND. NAMSAN

1. il.lee & SUBTEXT OFFICE

Project Overview

「il.lee Cafe」は SUBTEXT としてデザインされ1階は il.lee Café、2 階は SUBTEXT OFFICE である。

1階のカフェは「ギャラリー」という用途に応じて作品と人が中心となるようデザインされている。蓄積してきた歳月の痕跡がそのままにじみ出た床、壁、天井は最大限に維持されている。また、金属の壁一つを重ねて展示される作品や場面が多彩な意味を持つように演出されている。表現の機会を必要とする人々のための舞台となっている。表現の場は出会いの場にもなった。事務所と現場を行き来する動線の間にあるカフェは SUBTEXT の社員に新鮮なインスピレーションを与えている。また、一息付ける休憩室にもなっている。

カフェが表現の場であり、また同時にコミュニケーションを生む場なら、2階は文字通りオフィスだ。ここは社員の一日の働きを支える場所なので、安らぎも与えなければならない。

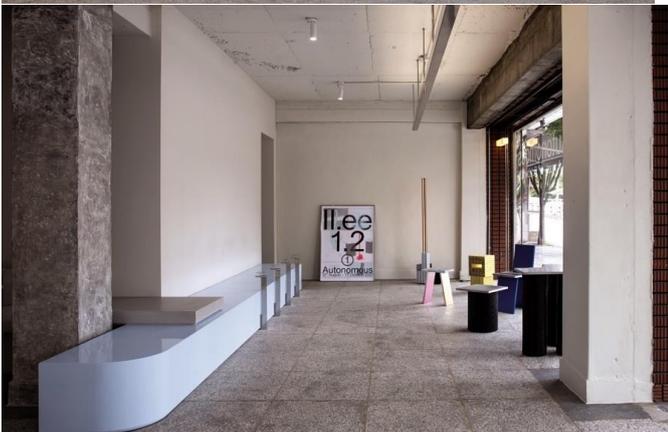
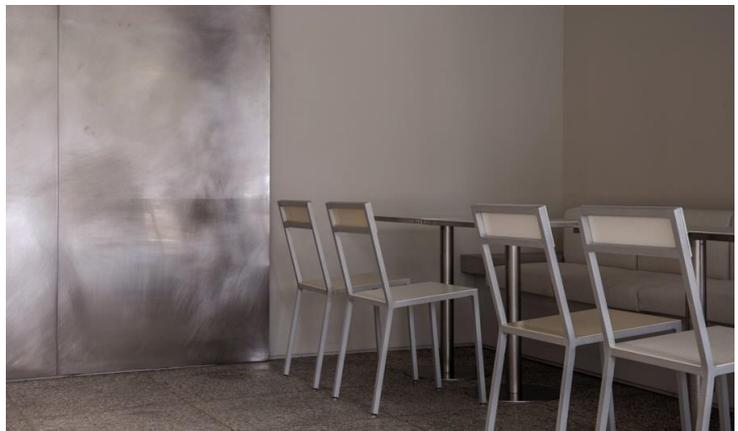
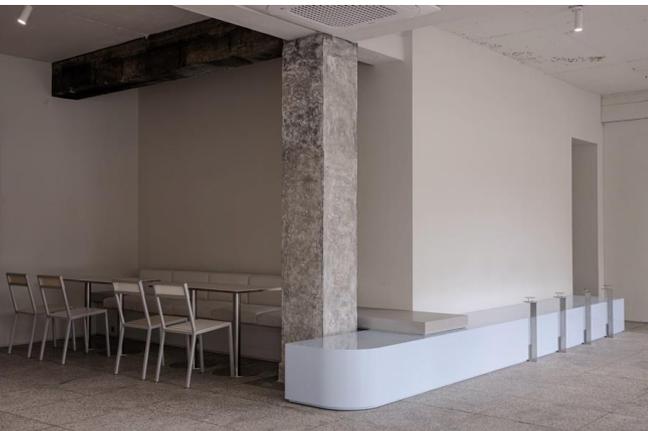
自分が使う空間を自ら作り出し、そこにそれぞれの特色を設置すれば、空間そのものに対する愛情も大きくなるのではないかと考える。そんな経験が今後、設計をする上でも良い影響を生むのではないかと思う。

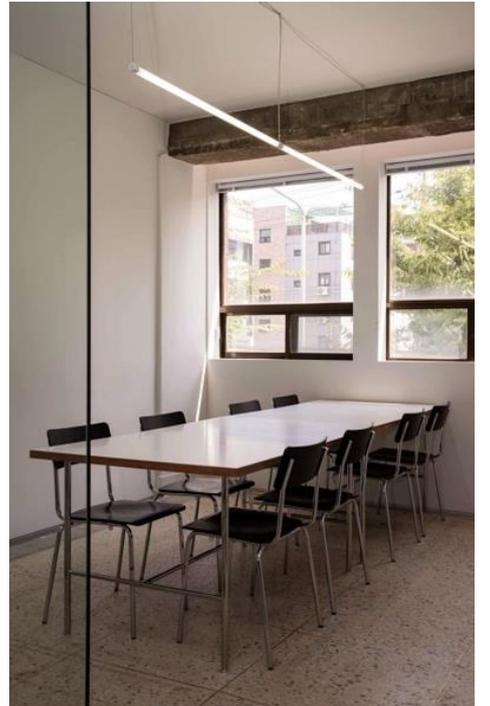
Project Details

1. Brand: il.lee & SUBTEXT OFFICE
2. Type of Business: Café & Office
3. Open Date: 11/2021
4. Size: 1F: 83 m² / 2F: 118 m²
5. Location: 307, Donggil-ro, Seongdong-gu, Seoul, Republic of Korea

Location Map









2. GRANHAND. NAMSAN

Project Overview

GRANHAND 南山は香りを作って販売するブランド「GRANHAND」の5番目となるオフライン店舗である。

「物を売らないお店」というコンセプトだが、商業空間のデザインに「売らない」という言葉を付けた大胆な試みにはそれなりの理由があった。それは、売場の地理的な位置と平面的な特性を考慮して物を売ることには力を入れるより、ブランドが持つイメージと価値を盛り込み、アイデンティティを見せるのに良い空間だと判断したからだという。

全体空間は GRANHAND の製品を試香できるディスプレイ・エリアと、一時の間、お茶を楽しめるラウンジ・エリアで構成されている。ディスプレイ空間ではラウンジの姿を全て見ることはできないが、壁の間から差し込む自然光とかすかに見える風景は見えない空間に対する好奇心を奮起させる。

温かい雰囲気ディスプレイ空間で香りを選ぶことに集中しラウンジに移動すると、全面ガラスの広い窓から見える地域の風景に出会うことができる。香りと記憶をテーマにした今回のプロジェクトは香りに集中できる空間と何かを記憶するのに良い空間を両方とも備えている。

Project Details

1. Brand: GRANHAND. NAMSAN
2. Type of Business: Retail Shop
3. Open Date: 10/2021
4. Size: 220 m²
5. Location: 49, Duteopbawi-ro 60-gil, Yongsan-gu, Seoul, Republic of Korea

Location Map

